

新型コロナウイルスワクチンの誤接種について

新型コロナウイルスワクチン接種について、地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪はびきの医療センターにて、適正な温度管理がされていないワクチンを使用し、接種していたことが判明しましたので報告をいたします。

判明日時	令和4年12月2日（金）18時頃
発生場所	地方独立行政法人 大阪府立病院機構大阪はびきの医療センター
発生状況	<p>地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪はびきの医療センターにおいて、本市から9月～10月にかけて配送した小児（5～11歳）用ワクチン（230人分）とオミクロン株対応ワクチン（90人分）が、適正な温度管理がされていない状態で保管された後、接種をされていたことが本市の指摘により判明しました。</p> <p>これらのワクチンは配送後、冷蔵庫（2～8℃）での保管が必要となりますが、誤って超低温冷凍庫（-80℃）で保管したものです。</p> <p>その後、本ワクチンを使用し、のべ90名（実人数83名）の小児（5～11歳）と、同病院の医療関係従事者82名に接種したものです。</p> <p>これまでのところ、同病院では健康被害の報告は受けていないとのこと。接種された方に対して、十分な謝罪と説明を行い、引き続き健康観察を行うとともに、適切な措置を図られるよう同病院に要請をしました。</p>
再発防止策	新型コロナウイルスワクチンの適正な管理や取扱いについて、市内の各接種実施医療機関に対しても注意喚起を行い、再発防止に努めます。
問合せ	新型コロナウイルス対策室 072-957-3320（直通）